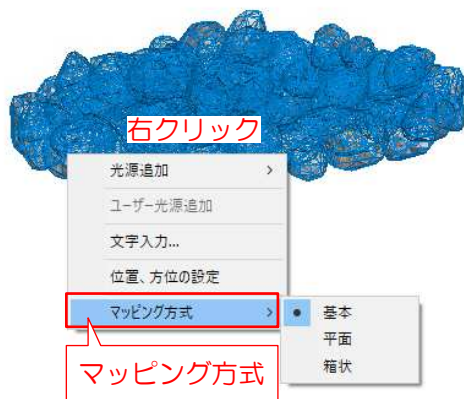
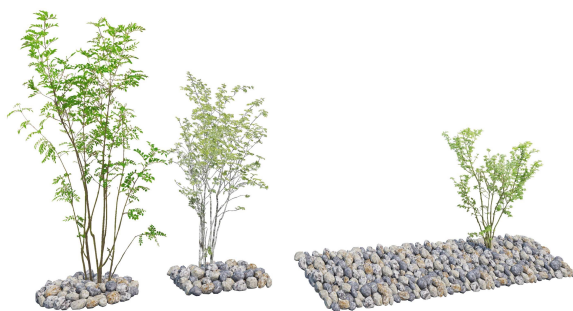


ロックガーデンの作成方法

ロックガーデンを手早く作成する方法です。作成したい表現に合わせて3通り作成方法を載せます。



レイヤは「造園」



1 作成方法その1

1-1 「添景アイテム」の「69_ごろた敷丸」もしくは「69_ごろた敷角」を使用します。

ダブルクリックで全体的な大きさの変更が可能です。広範囲に敷き詰める場合は編集メニュー⇒配列複製で並べてご使用ください。

1-2 石のカラーはテクスチャでお好みのカラーを使用ください。

03_石材⇒メーカー

07_造園⇒石・石積み

から目地なしテクスチャを使用ください。

ドラッグで貼り付けた後、テクスチャ設定の「スムーズ」にチェックをつけます。

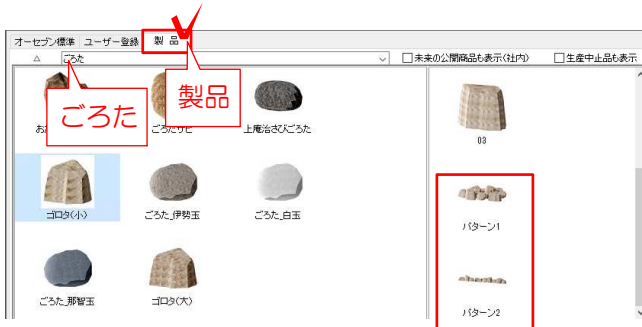
テクスチャが綺麗に貼られない場合は、カメラアングルからマッピング方法の切り換えて調整してみましょう。

※リアルタイムパースカメラのアングルからは設定できません。



[\[マッピング方法について\]](#)で検索

Web7-17



2 作成方法その2

2-1 「製品」検索画面で『ごろた』と検索します。

平面作図画面もしくはリアルタイムパース画面で、お好きな形状を配置します。07CADをご使用の方はリアルタイムパース画面の製品からの配置も可能です。

いくつか塊で配置したい場合は…
『ごろた (小)』のパターン1・パターン2を配置ください。
※石の数はeE-Formerで調整ください。

2-2 石のカラーは1-2を参照ください。



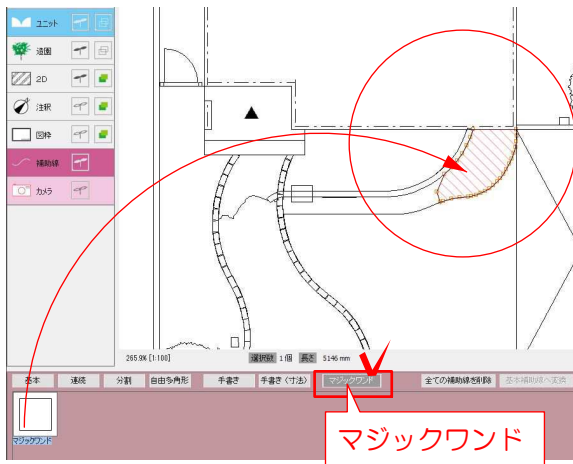


レイヤは
「ユニット」と「補助線」

3 作成方法その3

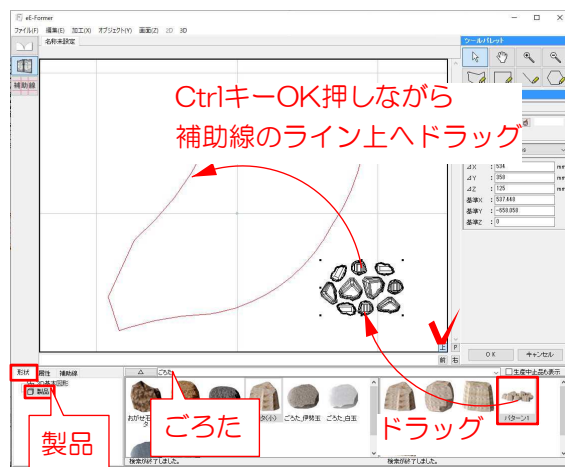
好きなエリアで敷き詰めたい場合の作成方法です。

※広範囲になるデータが重たくなり、動作が鈍くなる恐れがあります。小規模の場合のみにお使いください。



3-1 補助線レイヤでマジックワンド補助線をエリアへドラッグします。エリアをかたどった補助線ができます。

3-2 補助線を選択いたまま、ユニットレイヤへ切り替え、加工メニュー⇒eE-Formerを起動します。eE-Former画面「上」に選択した補助線が取り込まれます。

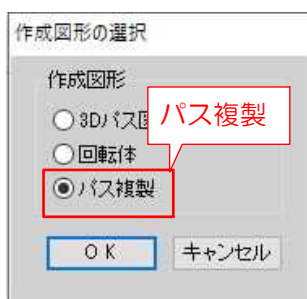


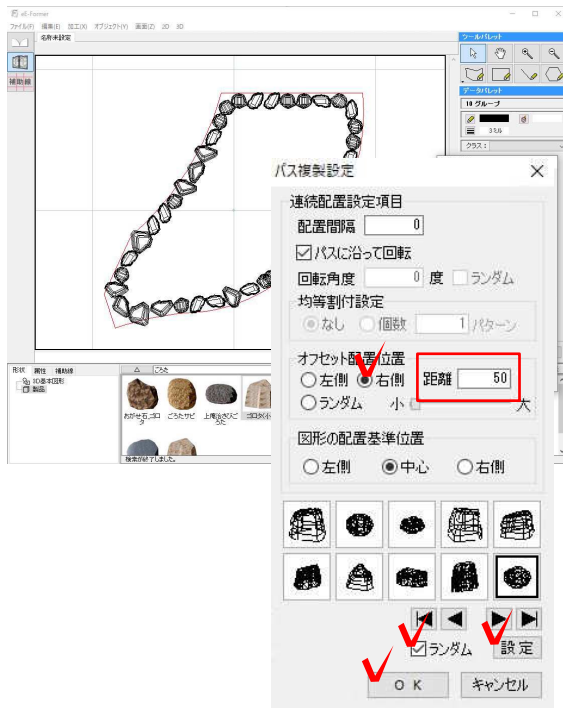
3-3 「上」ボタンをクリックし画面を大きく表示します。画面左下「製品」より『ごろた』とけんさくします。『ごろた (小)』のパターン1をドラッグで配置します。

3-4 石が1つずつに選択できるように、配置したパターン1をオブジェクトメニュー⇒グループ解除×2回おこないます。

3-5 Ctrlキー押しながら、全ての石をドラッグで補助線の上へドラッグします。補助前線の色が水色になったところでマウスを放します。

「パス複製」の項目を選択します。



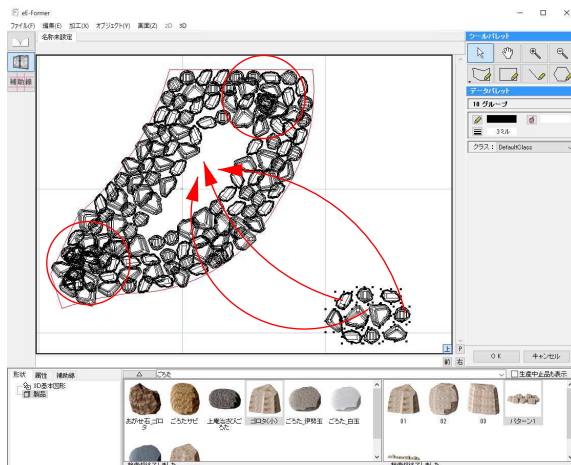


3-6 「パス複製設定」の画面で設定を調整します。

補助線の内枠になるよう

オフセット配置位置…右側 距離50程度に設定し、画面一番下のランダムにチェックをつけます。

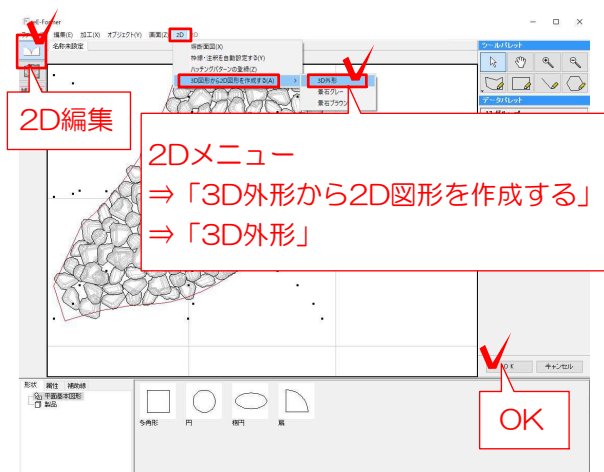
「設定」ボタンを何度かクリックすると組合せが変わります。お好みの組み合わせになりましたら、「OK」をクリックし確定します。



3-7 3-3~6を繰り返します。

「オフセット配置」の数値を調整しながら内側へ石を並べます。

3-8 ある程度並んだところで、全て選択しグループ解除を1回します。石同士が重なった部分は選んで削除します。中央部はパス複製を使わず、個々に配置して隙間を埋めましょう。



3-9 画面左上の2D編集に切り替えます。2Dメニュー⇒「3D外形から2D図形を作成する」⇒「3D外形」を選び平面図形を作成します。

OKをクリック（eE-Formerを終了）し、ユニットレイヤで画面をクリックします。

3-10 位置やレベルを調整します。

3-11 石のカラーは1-2を参照ください。